

# 学校支援を積極的に進めよう

～みんな ついてる!!! 日高っ子～

刈谷市立日高小学校

## 1 学区及び学校の概要

本校は、刈谷市の中心に位置し、児童数564人、学級数20（特別支援学級3舎）の学校である。昭和55年に創立。学区を南北に分けるように、交通量の多い国道155号線が走っている。学区の大部分が住宅地であり、自動車メーカーや関連会社に勤める家庭が多い。

## 2 研究のねらい

本校の教育目標は「心身共に健やかで、豊かな心と実践力を身に付けた児童の育成を目指す」である。その実現に向け、保護者も積極的に学校を支援し、互いに連携し合うことが重要だと考える。そして、日高小学校で学ぶ子ども一人一人が、校訓である「ひろく豊かな心で学ぶ子」「だれとでも仲良くできる子」「からだと心をきたえる子」を目指し、楽しく、安心・安全な学校生活を送ることができるよう、学校の支援を積極的に行っていくこととした。

## 3 研究の仮説

保護者が積極的に学校行事に関わり、PTA活動を負担のない範囲で推進していくことで、「心身共に健やかで、豊かな心と実践力を身に付けた児童の育成」につなげることができるだろう。

## 4 研究の方法

今年度は、活動テーマを「みんなついてる!!! 日高っ子」とし、子どもたちが「独りじゃないよ」「みんながついてるよ」「みんなラッキー!」という思いを実感できるような活動を行う。役員・理事8名、各委員会の委員21名、総勢29名の体制で各委員会活動（生活指導・文化広報・環境整備）の内容の見直しを積極的に行い、ICTの活用等、時代の変化に合ったPTA活動を実施する。

## 5 研究の実践

### (1) 交通立ち番とあいさつ運動（生活指導委員会）

「交通事故死0の日」の交通立ち番は、毎年4月に募集し、申し込みのあった家庭のみで当番表を作成している。家庭で普段どおり子どもを送り出した後、交通立ち番の場所に行く形式とし、無理なく誰でも気軽に参加できるPTA活動として、忙しい中でも「子どもたちのために何かしたい」という思いを実践できる場を提供した。

当番は、新年度に募集を開始するため、例年4月と5月は交通立ち番の空白期間となってしまうていた。そのため、昨年度から年度をまたいでの次年度の5月までの当番表を作成し、年度の初めの交通立ち番にも対応できるよう改善した。

また、今年からあいさつ運動は、負担を軽減するために、交通立ち番と兼ねて行えるよう改善した。

### (2) PTA広報誌「ひまわり」の発刊（文化広報委員会）

学校行事やPTA活動の様子、先生や1年生、卒業する6年生の紹介などを掲載し、年2回、1学期末と3学期末に発行している。今年度の先生紹介は、「好きな給食のメニュー」「よく聴く曲の歌手



【写真】交通立ち番の様子

名」「自分を動物に例えると？その理由は？」を項目に入れ、楽しく魅力的な紙面づくりを心がけた。本誌を通じてPTA活動に興味をもち、気軽に参加してみようかなと一人でも多くの会員に感じてもらえる広報誌となることを目指している。

### (3) PTA花壇苗植え(環境整備委員会)

毎年6月と10月、外庭の清掃を担当する児童や緑化委員会の児童とともに、PTA花壇とプランターに花の苗を植えている。今年の6月は四葉のクローバーと虹、10月にはこちゃんとハートをデザインして花壇を彩った。当日は環境整備委員会のメンバーに、会長をはじめとしたPTA役員も加わり植え替え作業を行った。夏はサルビアやジニア、春にはパンジーなどが咲きほこり、日高小学校は1年を通して花いっぱいである。

### (4) ウェブベルマーク(文化広報委員会)

令和元年度から通常のベルマーク集めをやめ、ウェブベルマーク活動に一本化した。煩雑なベルマークの集計作業の必要がなくなり、活動のスリム化を実現した。

今後は、継続的にウェブベルマーク活動の周知と協力をお願いを家庭に行っていく。

(令和4年10月13日時点 市1位)

### (5) 日高っ子フェス(PTA、おやじの会、ブックママ共催)

令和2年度にコロナ禍のためPTAバザーを中止したことを契機として、PTA活動として負担の大きいバザーは今後も行わないこととした。また、PTAバザーとともに行っていた日高小学校独自の「子どもバザー」の存続の声が大きいことを踏まえ、昨年度より新たなイベントとして「日高っ子フェス」を立ち上げた。



【写真】フィドラー悠情さんわくわくコンサートの様子

「日高っ子フェス」は、学校行事では実施が難しい「遊び」を主体とした楽しいイベントであり、日頃から日高小学校の子どもたちのため

にボランティア活動を行っている「おやじの会」、「ブックママ」とともに創り上げている。コロナ対策も十分行い、今年度は『フィドラー悠情のわくわくコンサート』『おやじの会の模擬店(くじ引き、風船つり)』『ブックママのワークショップ(ネームプレート作り、ハロウィン折り紙体験、図書室壁面飾り作り体験)』等を企画・実施した。子どもたちや同伴の保護者の多くの笑顔を見ることができ、新たな日高小学校PTA行事の一大イベントとして、今後の継続・発展へとつなげていく。

## 6 研究の考察

PTA活動は、子どもたちが「安心・安全で楽しい学校生活」を送るために、保護者や先生が協力し合って行うボランティア活動である。気楽にPTA活動に参加でき楽しく取り組むこと、または気軽に協力することができる環境づくりに努めることが重要であることが分かった。

## 7 成果と今後の課題

現在も続くコロナ禍により、日高っ子の学校生活はもちろん、PTA活動も縮小や休止を余儀なくされている。そんな中でも「無理なく、楽しく」「できることを、できる範囲で」を合い言葉に活動することができた。今後の課題として、これまでの改善に留まることなく、ICTの活用等も積極的に取り入れ、よい意味でPTA活動の見直しを行い、PTAの負担を減らすとともにさらなる魅力アップへとつなげていきたい。